

## 教育研究評議会（令和2年度第2回）議事要旨

1. 日 時 令和2年5月19日（火）13:30～15:00
2. 場 所 オンライン会議
3. 出席者 横矢議長（学長）  
箱嶋、垣内、渡邊、土井の各評議員（理事）  
小笠原、松本、橋本、太田、金谷、塩崎、河合、寶學、加藤、中村、松山、高橋の  
各評議員
- 出席監事 西村、野口の両監事
- 陪席者 島崎管理部長  
堀内、中野、森、川村、小林、田中、山口、吉川の各課長

### （配付資料一覧）

- 資料1 教育研究評議会（令和2年度第1回）議事要旨（案）
- 資料2 教員人事について（審議）
- 資料3-1 海外機関との学術交流協定の締結等について
- 資料3-2 学術交流協定（更新）計画書
- 資料3-3 学術交流協定（追加）計画書
- 資料3-4 学術交流協定（追加）計画書
- 資料3-5 学術交流協定（追加）計画書
- 資料3-6 学術交流協定の終結について
- 資料4 各種委員会及び教授会等の報告について
- 資料5 令和元年度 修士及び博士の標準修業年限内学位授与率
- 資料6 現員表（令和2年5月1日）
- 資料7 令和元年度 修了者の動向
- 資料8 令和元年度 内部監査結果
- 資料9 第3期中期目標期間（4年目）に係る業務の実績に関する報告書（素案）について

## 4. 議 事

### （前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、令和2年度第1回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

### （審議事項）

#### （1）教員人事について

議長から、資料2に基づき、教員人事（准教授の昇任1件）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

#### （2）海外機関との学術交流協定の締結等について

垣内理事から、資料3-1～6に基づき、次の海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- ・KIITエンジニアリング・カレッジと本学との学術交流協定書及び学生交流覚書の更新（資料3-2）
- ・パリサクレ大学と本学との学生交流覚書（特別学修生の授業料不徴収を含む）の追加（資料3-3）
- ・トレント大学と本学との特別学修生への授業料不徴収に関する付属文書の追加（資料3-4）
- ・ハノイ科学技術大学と本学との特別学修生の授業料不徴収に関する付属文書の追加（資料

3-5)

- ・南台科技大学と本学との学術交流協定書及び学生交流覚書の終結（資料3-6）

(報告事項)

(1) 各種委員会及び教授会等の報告について

松山企画・教育部長から、資料4に基づき、以下の各種委員会及び教授会等の議事概要について、報告があった。

- ・令和2年度第1回役員会（令和2年4月21日開催）
- ・令和2年度第1回先端科学技術研究科教授会代議員会（令和2年4月13日開催）
- ・令和2年度第1回自己評価会議（令和2年4月14日開催）
- ・令和2年度第1回日本学生支援機構学資金返還免除候補者学内選考委員会（令和2年4月16日開催）
- ・令和2年度第1回優秀学生選考委員会（令和2年4月16日開催）
- ・令和2年度第1回IR会議（令和2年4月16日開催）
- ・令和2年度第1回教育推進会議（令和2年4月24日開催）
- ・令和2年度第1回入試委員会（令和2年4月27日開催）
- ・令和2年度第1回安全衛生委員会（令和2年4月28日開催（電子会議））
- ・令和2年度第1回遺伝子組換え生物等安全管理委員会（令和2年4月30日開催（電子会議））
- ・令和2年度第2回バイオサイエンス研究科教授会（令和2年5月12日開催（電子会議））

(2) 修士及び博士の標準修業年限内学位授与率について

松山企画・教育部長から、資料5に基づき、修士及び博士の標準修業年限内学位授与率について、報告があった。

(3) 令和2年5月1日現在の在籍者数について

松山企画・教育部長から、資料6に基づき、令和2年5月1日現在の在籍者数について、報告があった。

なお、研究科の収容定員については、領域別に対応を検討するのではなく、先端科学技術研究科として検討すべきとの意見があった。

(4) 令和元年度修了者の動向について

松山企画・教育部長から、資料7に基づき、令和元年度修了者の動向について、報告があった。

(5) 令和元年度内部監査結果について

松山監査室長から、資料8に基づき、令和元年度内部監査結果について、報告があった。

(その他)

(1) 第3期中期目標期間（4年目）に係る業務の実績に関する報告書（素案）について

箱嶋理事から、資料9に基づき、第3期中期目標期間（4年目）に係る業務の実績に関する報告書（素案）について、意見照会のアナウンスがあった。

以上